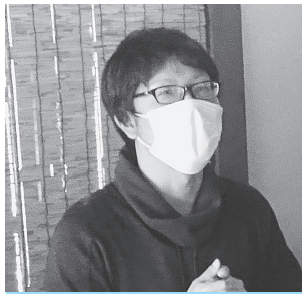




創業・移住支援ポータルサイト「うきはのはなし」特別編 大学生による市内事業所インタビュー
株式会社 和加



株式会社 和加
 代表取締役
 八代 和也さん

うきは市では、創業・移住支援ポータルサイト「うきはのはなし」の中で市内創業者・事業所の紹介をしています。
 昨年度に引き続き、広報うきはでも久留米大学生による取材記事を掲載します。
 うきは市の様々な産業の魅力をお届けします。

■ トップインタビュー ■

Q. 創業から現在に至るまでの御社の歴史と現在の事業内容を教えてください

学生の頃からバックパッカーなどをしており、その経験の中で旅行に関わる仕事がしたいと考えていました。創業のきっかけとしては海外にいた頃にゲストハウスで働き、そこでの体験から、1年前に飲食と宿泊のできる複合型のゲストハウスを開業しました。ここで宿泊に来られた人と、地域の人との交流の場になればと思って働いています。

Q. 御社が誇れること（強み）やこだわりを教えてください

うきは市に訪れた方と住んでいる方との交流の場になればと考えているため、気軽にお店に入れるような雰囲気づくりにこだわっています。うきは市は日帰りで見学される方は多いのですが、宿泊される方は少ないというイメージがあります。そのため、気軽にお店に来ていただき、地域の方との交流を通して、住んでも楽しいという印象を持ち帰っていただきたいです。

Q. 会社として挑戦したいこと、伸ばしていきたいところはどこですか

現在は、少人数での宿泊しかできませんが、いずれ家族やグループで宿泊できるような場所を作りたいと考えています。具体的には、1棟丸ごと貸出しをするスタイルなど新しいスタイルのゲストハウスを作りたいと考えています。地域の人にはゲストハウスの新しい使い方についても知ってもらいたいです。

Q. 中小企業の強みはどんなことだと思いますか

当社は、私と妻の2人で立ち上げた会社なので、自分達がやりたいと思ったことはすぐにやることができ、形にしやすい所だと思っています。また、会社を運営しながら現場にも立っているので、お客様との距離が近いことも強みの1つです。近所の人と繋がることで、様々な情報をキャッチすることができ、対応しやすい面があります。

Q. 学生に伝えたいことはありますか

何でもいからチャレンジして欲しいです。私が学生の頃は、海外に興味があったため、学生時代にフェアトレードに取り組んだり、海外のカトリック教会で現地の子供たちと一緒に授業をしたりしました。

また、旅行に興味があったため、バックパッカーもしていました。そのため、好きなことを仕事にしたいと思い、簡易宿泊所とカフェを運営しています。もし、やりたいことが無かったら、逆に、興味のないものに挑戦し、視野を広げて欲しいです。

Q. うきは市の皆さんに伝えたいことはありますか

旅行者の方だけに限らず、うきは市の方や帰省をされる方にも利用して欲しいです。例えば、年末年始にうきは市に帰省する際に、食事のときは親戚で集まる。泊まるときは、私が提供する簡易宿泊をするなど利用方法はたくさんあります。また、家族でのちょっとした宿泊などにも使っていただきたいです。このように、今のご時世ならではの当社の利用方法は様々です。

★取材を終えて★

自らの体験から地域貢献となる事業を始めるという、その行動力や思いが私にとってすごく刺激になりました。好きなことを仕事という形にしてみることで、その仕事を通して地域貢献をする大切さを大変学ばせていただきました。（松永）

今回の取材を通して、ゲストハウスにしかない魅力について知ることができました。「やりたいことはチャレンジしてほしい」という言葉を忘れず、何事にも挑戦していきたいです。（吉川）

取材を通して一番思ったのは、交流の場を設けるためのお店作りがとても魅力的だということです。また、「とりあえずチャレンジして欲しい」という言葉が心に刺さり、学ばせてもらうことが多くありました。（二又）



久留米大学 4年
 松永 賢伸



久留米大学 2年
 吉川 尚輝



久留米大学 2年
 二又 勇介

会社名 株式会社 和加
 所在地 うきは市吉井町吉井町 1386
 電話 0943-73-7500
 F A X
 H P <https://www.farolito-ukiha.com>

この記事に関する問い合わせ先
 うきはブランド推進課商工振興係
 TEL:0943-76-9095
 取材協力：筑後信用金庫

創業・移住支援ポータルサイト

うきはのはなし